

2023年 - 2月 - (園だより)

2022年度主題 つながって

2月主題 響きあって

- ねらい
- ・喜びをもって礼拝を守り、自分から賛美や祈りをしようとする姿が見られる。
  - ・子ども同士のつながりが出てくる。
  - ・寒さの中にも春が訪れていることを五感でかんじる。

聖句 「求めなさい。そうすれば、与えられる」

マタイ7:7

さんびか 「どんなにちいさいことりでも」

歌 「ゆき」「まめまき」「ゆげのあさ」

おすすめの本 「おにはうち」

つながって

暦では春になりますがまだまだ、寒い日が続いています。先日の寒波では、雪が空から降ってきて、子どもたちは大喜びでした。お友だちと走り回り洋服に落ちてきた雪をみながら「初めて見たぁ」と呟いていましたよ！次の日の朝は、氷がバケツにできていて、登園して来た先生やお友だちに知らせていました。喜びをみんなで分かち合い、お友だちと一緒に体験したことは、ずうっと記憶に残り、思い出となります。お家でもお話が止まらなかったとおもいます。共に共感することで子どもたちの心は満たされるのです。どうでしたか？こどもたちの声をきかれましたか？なかにはお家で木の実や葉っぱを入れて、できた氷をもってきた子どもたちがいました。今度はビニール袋に水と花をいれ氷を作ろうと遊びが繋がって行きました。考える力が育っています。

今月の聖句は、自分から求めないと門は開かれませんが、心から祈ることによって神さまから良いものをいただくのです。聖書の言葉にパンをほしがる自分の子どもに石を与えるだろうか。魚をほしがるのに蛇をあたえるだろうか。このようにあなたがたは悪い者でありながらも、自分の子どもには良い物を与えることを知っている。あなたがたの天の父は、求める者に良い物をくださるのにちがいない。だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、人にしなさい。

私たちもこのような行動が出来ると良いですね。

子供の家幼稚園園長 入倉芳子